

【論文(2008年～)】

- 1 木花光
まだ、皮膚潰瘍やびらんを消毒していますか
慶應医学, 85 (1): 49-50, 2008.04.
- 2 仲弥, 宮川俊一, 服部尚子, 畑康樹
日臨皮会員による、会員のための臨床疫学調査 足・爪白癬の実態と潜在罹患率の大規模疫学調査(Foot Check 2007)
日本臨床皮膚科医会雑誌, 25 (2): 145, 2008.04
- 3 宮本樹里亜, 石橋正史, 長坂武, 島井信子, 陳科栄
【口腔内の疾患】臨床例Behçet病皮膚血管炎を伴った症例
皮膚病診療, 30 (4): 429-432, 2008.04
- 4 小川純己, 田中勝
office dermatology ターモスコピー診断用紙
皮膚病診療, 30 (4): 441-445, 2008.04
- 5 川崎洋, 清水智子, 甲田とも, 山本奈緒, 海老原全
乳頭状汗腺腫の1例
臨床皮膚科, 62 (4): 319-321, 2008.04
- 6 畑康樹, 佐藤友隆
【写真で見る皮膚真菌症 診療と真菌学的検索のコツ】皮膚カンジダ症
Visual Dermatology, 7 (5): 530-533, 2008.04
- 7 鳩貝健, 塚田信廣, 陳科栄
【ホームレスを診る】ホームレスによくみられる疾患ホームレスの皮膚疾患
Journal of Integrated Medicine, 18 (4): 305-307, 2008.04
- 8 齋藤京, 清水智子
頭部の植皮片に14年後に生じた表在型基底細胞癌の1例
臨床皮膚科, 62 (4): 326-329, 2008.04
- 9 大内健嗣, 杉浦丹
イブプロフェンおよびセラペプターゼにより異なった薬疹型をとった多剤感作薬疹の1例
皮膚科の臨床, 50 (5): 575-578, 2008.05.
- 10 星野洋良, 森布衣子, 木花いづみ, 佐藤友隆
イトラコナゾールが著効した皮膚固定型スポロトリコーシスの1例病型と治療薬の効果の再検討
臨床皮膚科, 62 (6): 418-421, 2008.05.

- 11 林裕嘉, 山口哲司, 森布衣子, 木花いづみ, 斯波忠彦
【薬疹・薬物障害】食道全域にびらんを形成したサラゾスルファピリジンによると考えられたStevens-Johnson症候群の1例
皮膚科の臨床, 50 (5): 587-591, 2008.05
- 12 田中京子, 白樫祐介, 吉田理恵, 齋藤昌孝, 石河晃
【薬疹2008】臨床例ペグインターフェロン・リバビリン併用療法による薬疹
皮膚病診療, 30 (5): 503-506, 2008.05
- 13 林裕嘉, 星野洋良, 森布衣子, 木花いづみ, 小林尚史
足底に生じたchondroid syringomaの1例
臨床皮膚科, 62 (7): 498-501, 2008.06
- 14 小野紀子, 布袋祐子
妊娠に伴った片側性母斑性毛細血管拡張症の1例
臨床皮膚科, 62 (8): 561-563, 2008.07
- 15 小川純己
治療に難渋したcommon skin diseases 毛嚢炎様皮疹を呈した疥癬うつ病管理に難渋し、診断に至らなかった症例
皮膚病診療, 30 (8): 939-940, 2008.08
- 16 船越建, 木村育子, 小林昌和, 海老原全
再発性多軟骨炎の1例
皮膚科の臨床, 50 (8): 1040-1041, 2008.08
- 17 小野紀子, 布袋祐子, 木内英
HIV感染患者に生じた第2期梅毒の1例
臨床皮膚科, 62 (10): 759-762, 2008.09
- 18 福田桂太郎, 高江雄二郎, 吉田理恵, 木村佳史, 海老原全, 根岸昌功, 高橋慎一
X線照射とHAARTの併用が有効であったAIDS関連Kaposi肉腫の1例
臨床皮膚科, 62 (10): 752-755, 2008.09
- 19 齋藤京, 馬場あゆみ
亜鉛欠乏症の1例
臨床皮膚科, 62 (10): 717-719, 2008.09
- 20 山本晃三, 種瀬啓士, 原藤玲, 宮川俊一
遠隔転移をきたしたと思われる頭部巨大基底細胞癌の1例
臨床皮膚科, 62 (11): 835-838, 2008.10.

- 21 小野紀子, 稲本伸子, 森永正二郎, 川上寛子, 伊東崇仁, 陳科栄
Mohsペースト外用により末期癌医療が改善しえた2例
皮膚科の臨床, 50 (10): 1263-1266, 2008.10
- 22 林裕嘉, 星野洋良, 森布衣子, 木花いづみ
後頸部に生じた巨大なspindle cell lipomaの1例
臨床皮膚科, 62 (11): 784-787, 2008.10
- 23 林裕嘉, 森布衣子, 木花いづみ
外陰部に生じたsyringomaの3例
臨床皮膚科, 62 (11): 831-834, 2008.10
- 24 船越建, 田村舞, 諏訪部寿子, 五味博子, 栗林典代, 川久保洋
総合感冒薬により生じたと思われるStevens-Johnson症候群の1例
臨床皮膚科, 62 (11): 797-800, 2008.10
- 25 岡田玲奈, 森布衣子, 木花いづみ
Eccrine angiomatous hamartomaの1例
臨床皮膚科, 62 (12): 923-925, 2008.11
- 26 吉田理恵, 石河晃, 吉田和恵, 船越建, 高江雄二郎, 天谷雅行
後頭部に生じた結節
日本皮膚病理組織学会会誌, 24 (1): 6-9, 2008.12.
- 27 宮本樹里亜, 石橋正史, 陳科栄
【人名のついた皮膚病】臨床例Bazin硬結性紅斑
皮膚病診療, 30 (12): 1361-1364, 2008.12
- 28 山本晃三, 種瀬啓士, 原藤玲, 宮川俊一, 石井則久, 鈴木幸一
らい反応を呈したHansen病の1例らい反応治療と免疫再構築症候群の関連を含めて
臨床皮膚科, 62 (13): 1012-1015, 2008.12
- 29 岡田玲奈, 森布衣子, 木花いづみ, 栗原誠一
皮膚Rosai-Dorfman病の1例
臨床皮膚科, 62 (13): 954-957, 2008.12
- 30 工藤沙織, 宮本樹里亜, 石橋正史, 笠原延子, 陳科栄
自覚症状がなく右上肢に生じた紅斑・結節の1例
日本皮膚病理組織学会会誌, 24 (1): 2-5, 2008.12

- 31 宮本樹里亜, 石橋正史, 長坂武, 陳科榮, 石井則久
BT型の皮膚病理組織所見を呈し境界反応を伴ったハンセン病の1例
日本皮膚科学会雑誌, 119 (1): 23-31, 2009.01.
- 32 林裕嘉, 森布衣子, 木花いづみ, 栗原誠一
ステロイド内服が著効した顔面に生じた硬化性粘液水腫の1例
臨床皮膚科, 63 (1): 37-40, 2009.01
- 33 吉田和恵, 布袋祐子, 佐藤友隆, 三上蓑
Nocardia brasiliensisによる皮膚ノカルジア症の小児例
臨床皮膚科, 63 (2): 145-147, 2009.02.
- 34 山本晃三, 種瀬啓士, 原藤玲, 若林亜希子, 宮川俊一
体幹部に生じたTubular Adenoma の1例
皮膚科の臨床, 51 (2): 240-241, 2009.02.
- 35 山本晃三, 種瀬啓士, 原藤玲, 岡田玲奈, 宮川俊一
Angiomyofibroblastoma of the vulvaの2例
臨床皮膚科, 63 (3): 237-240, 2009.03.
- 36 星野洋良, 横内麻里子, 田中京子, 稲積豊子, 菊池正夫
熱傷を契機に骨髄異形成症候群患者に発症したgranulocytic sarcomaの1例
臨床皮膚科, 63 (3): 244-247, 2009.03.

【総説(2008年〜)】

- 1 陳科榮
皮膚血管炎と血管炎を伴わない血管炎類似疾患
臨床皮膚科, 62: 46-50, 2008.04.
- 2 石井健, 天谷雅行
詳細な自己抗体解析による天疱瘡の病態解明
実験医学, 26 (8): 1302-1307, 2008.05.
- 3 石井健
【自己免疫疾患の診断】抗体と疾患 抗デスマグレイン抗体と天疱瘡
臨床検査, 52 (5): 519-524, 2008.05
- 4 大山学
【皮膚疾患薬物療法update】脱毛症治療薬
Derma, 140: 129-134, 2008.06

- 5 石河晃
「色素脱失のすべて」Hypomelanosis of Ito、脱色素性母斑、結節性硬化症における
白斑の鑑別
Derma, 143: 42-46, 2008.09.
- 6 陳科榮
血管炎・血管炎障害ガイドライン: Churg-Strauss症候群
日本皮膚科学会雑誌, 118: 2131-2141, 2008.10.
- 7 横内麻里子, 天谷雅行
デスモグレインと天疱瘡
炎症と免疫, 16 (6): 717-719, 2008.10.
- 8 大山学
【毛のすべて】毛包幹細胞・毛包再生の最前線
Derma, 145: 7-13, 2008.10
- 9 和田直子, 天谷雅行
内科医に役立つ皮膚科の知識水膨れが生じる皮膚疾患
内科, 102 (4): 781-785, 2008.10
- 10 大畑恵之
【ダーモスコピーの実践診療現場の疑問に答える】基底細胞癌と判断する基準は?
皮膚科の臨床, 50 (11): 1377-1384, 2008.10
- 11 小川純己
【ダーモスコピーの実践診療現場の疑問に答える】ダーモスコピーの原理を教えてください
皮膚科の臨床, 50 (11): 1300-1302, 2008.10
- 12 横山知明
【ダーモスコピーの実践診療現場の疑問に答える】色素ネットワークは生毛部メラノサイ
ト系病変に特異的な所見ですか?
皮膚科の臨床, 50 (11): 1354-1358, 2008.10
- 13 谷川瑛子
多形紅斑 皮膚科セミナー第43回蕁麻疹の診断と紅斑症
日本皮膚科学会雑誌, 118 (12): 2397-2402, 2008.11.
- 14 川崎洋, 天谷雅行
【アレルギーマーチを検証する】気道アレルギー発症への経皮感作の影響
Topics in Atopy, 7 (4): 37-42, 2008.12.

- 15 陳科榮
膠原病を見逃さないために：皮膚血管炎の症状と診断
日本皮膚科学会雑誌, 118: 2008.12.
- 16 陳科榮
エビデンスに基づく血管炎の診療：Churg-Strauss症候群について
日本皮膚科学会雑誌, 118: 2951-2954, 2008.12.
- 17 小川純己
デジタルデータの整理方法その運用の仕方
日本皮膚科学会雑誌, 118 (13): 3036-3039, 2008.12
- 18 石河晃
皮膚病理へのいざない 上皮系腫瘍嚢腫を形成する良性腫瘍
日本皮膚科学会雑誌, 118 (13): 2939-2941, 2008.12
- 19 星野洋良, 海老原全, 天谷雅行
IBDに合併する皮膚症状とその対策
IBD research, 3 (1): 37-41, 2009.03.

【論文その他(2008年～)】

- 1 齋藤京
亜鉛欠乏症の1例
浦和医師会報, 575: 24-26, 2008.04.
- 2 木花いづみ
巻頭言 続けるということ
皮膚科の臨床, 50 (4): 443-444, 2008.04.
- 3 谷川瑛子
抗マラリア薬
臨床皮膚科, 62 (5): 122, 2008.04.
- 4 福田桂太郎, 石河晃
皮膚科エキスパートQ&A 肛門周囲の紅斑 乳房外Paget病
医薬の門, 48 (2): 190-191, 2008.04
- 5 山本隆, 三宅幸子, 天谷雅行
座談会 Clinical Immunologyの展望
Frontiers in Rheumatology & Clinical Immunology, 2 (2): 69-81, 2008.05.

- 6 木村佳史
高齢者における薬物療法
Medico, 39 (5): 1-4, 2008.05.
- 7 木花光
Vol.30,No1「著明な視力低下を呈した小児の帯状疱疹」を読んで
皮膚病診療, 30 (5): 613, 2008.05.
- 8 木花光
西山先生の抜けた穴が埋まっていない？
皮膚病診療, 30 (5): 617-618, 2008.05.
- 9 藤尾由美, 石河晃
皮膚エキスパートQ&A 足底の色素斑
医薬の門, 48 (3): 63-65, 2008.06.
- 10 木村佳史
皮膚科ってどんなところ？
つくしんぼ, 「健康見聞録」: 152, 2008.07.
- 11 木村佳史
紫外線対策
三田評論, 1114: 99, 2008.07.
- 12 工藤沙織, 石河晃
皮膚科エキスパートQ&A 4ヵ月間持続する上嘴唇の腫脹 肉芽腫性口唇炎
医薬の門, 48 (4): 347-349, 2008.08
- 13 木花光
麻疹が流行れば風疹も流行る？
皮膚病診療, 30 (9): 1091, 2008.09.
- 14 西本和代, 石河晃
皮膚科エキスパートQ&A 若い女性の背部に出現した掻痒を伴う皮疹痒疹
医薬の門, 48 (5): 9, 2008.10.
- 15 陳科榮, 川上民裕, 勝岡憲生
血管炎・血管障害のガイドラインを作成して
皮膚病診療, 30: 1178-1186, 2008.10.

16 横内麻里子

印象記 Post International Investigative Dermatology(IID)2008 Satellite International Meeting on Autoimmune Bullous Diseasesに参加して

臨床皮膚科, 62 (11): 854-856, 2008.10.

17 木花光

陥入爪でみられるのは肉芽？肉芽腫？血管拡張性肉芽腫？

皮膚病診療, 30 (11): 1328, 2008.11.

18 若林亜希子, 石河晃

皮膚エキスパートQ&A 化膿を繰り返す臀部の皮疹

医薬の門, 48 (6): 37-39, 2008.12.

19 木花光

マンゴー皮膚炎患者はマンゴーを食べてもいいか？

皮膚病診療, 30 (12): 1451, 2008.12.

20 木花いづみ, 山口哲司

Toxic shock syndromeと薬疹の鑑別方法について教えてください

皮膚科診療—こんなときどうするQ&A: 40-41, 2008.12.

21 木村佳史

皮膚科感染症のエンピリックセラピー「蜂窩織炎」

北里研究所病院抗菌薬使用ガイドブック, 第2版: 127, 2009.02.

22 白樫祐介, 石河晃

皮膚エキスパートQ&A 夏季増悪し冬季軽快する陰部の難治性湿潤病変

医薬の門, 49 (1): 11, 2009.02.